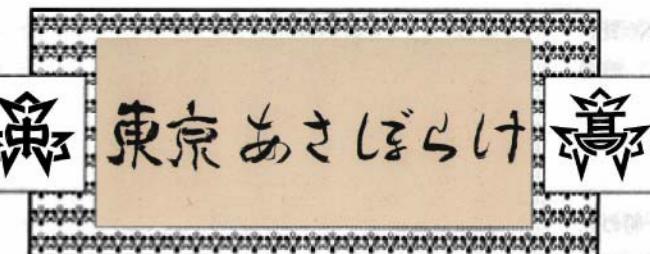


操守堅固
剛健成風
至誠勵業
校訓



発行者

東京福中・福高同窓会

〒160-0023

東京都新宿区西新宿8-4-1

ナルコビル2F

黒永会計事務所内

TEL 03-3363-0118

FAX 03-3363-0366

E-mail office@tokyo-fukuchufukkou.jp

《活躍する同窓の仲間たち》

「エネルギーが溜まつてきている。
次は今の日本映画を遙かに凌ぐ作品を」

10年の“沈黙後”へ期待高まる 川島透監督（高20回）

「心に残る日本映画ベスト50」（99年『キネマ旬報』）の堂々38位に名を連ねる『龍二』は、川島透監督（本名・大石忠敏さん）（高20回）の83年の処女作。その衝撃的なデビューから『チンピラ』『TAN TANたぬき』『野蛮人のように』など次々問題作、話題作を世に送り出した。その川島監督、ここ10年ほど、映画では沈黙を守っているのですが、今回のインタビューで「エネルギーが溜まってきた」と語るなど、新たな「川島映画」の誕生へ満を持していることを感じ、期待がふくらみました。

エレキ・8ミリ・F1・
サーフィンの福高時代

はじめ、「映画を撮つて
いない映画監督なんて、
井まで届きそうな書架い

人に会うのが恥ずかしい
んですよ」とためらい気
味だった川島透監督（大
石忠敏さん）でしたが、天
人間、文化をめぐる、と

みんなでつくろう！
「楽しい同窓会」

馬場一廣（高3回）

と、思っていました。
というのは、私は上京後まもなくから、進藤先生の上京の際に、たまたま開かれる福中同窓会に出席しておりましたこと等

となりました。

今、変革の時代だと言
われます。しかし、どんな時代であれ、変化のない時の流れというものは

ないと思います。ですから、変化に対応すること

が肝要で、そこでは改め
るべきは改め、改めるべきでないことは大切にする」を推し進め



るためのキーワードは
“楽しい”だと思います。
私達は、福中・福高出身
という各人の青春をスタートとする時間と、東京近郊在住という空間を共通にし、これを中核として築きあげてきた利害を超えた仲間であり、その人間関係は、自らの人生の中にもう変えられないものになつてゐています。みんなで同窓会を

ても刺激的な話ばかりでした。そのほんの一端しかお伝えできないのが残念です。

まずは少年時代から。
博多二中の頃、すでに年

に100本も見ていましたという
レキバンドの結成や8ミリカメラ、モデル・レー

映画大好きな少年は、福高に入ると「つい勢いに流された」ラグビー部に入つた。しかし、半年ほどで「逃げ出して」、エ

護士資格を取得して東京で独立生活を始めるにあたり、今は亡くなつたお袋が、当時25歳だった私は昭和33年4月に弁

に「身のタケ」を考えて無理や無茶をしないよう」と諭しました。爾來、「身のタケ」を考えて今日に至りました。

ところが今般、急逝された三野定会長の後任問題が浮上したとき、会長職は「身のタケ」を超えていたことで、これはまたことになりそうだな

と、思っていました。
というのは、私は上京後まもなくから、進藤先生の上京の際に、たまたま開かれる福中同窓会に出席しておりましたこと等

となりました。

今、変革の時代だと言
われます。しかし、どんな時代であれ、変化のない時の流れというものは

ないと思います。ですか

うとするのか。私は、先

の「改めるべきは改め、

改めるべきでないことは



料コンサートを開催したといいます。

こうした企画力と実行力たるや、米軍の横やりで直前に実現できなくなつたものの、2昼夜ぶつ通しの「雁ノ巣ロックフェスティバル」をぶち上げ、話題となりました。

8ミリカメラ片手に 東京へ

卒業後、芸大受験という名目で、「8ミリ片手に風来坊みたいに出てきた東京」では、原宿にあつた映画学校に行つたり（わずか3ヶ月でしたが、ここで『竜二』と一緒に撮ることになる金子正次さんと故人）と出会いました。1つ

迷った揚げ句 『竜二』を引き受けける

その大石さんには2つの人生の分かれ道、決断の時がありました。1つは24歳から27歳の頃。「映



薬師丸ひろ子主演の『野蛮人のように』(85年)
の完成記念写真

「お前、うるさいな。じみるか」となつて、PR

すでに、マンガや劇画の原作や脚本書きをやつていた、持ち前のこの企

画力、構成力がPR映画づくりでも大いに發揮され、評価される作品を生んでいきました。

活に

それを打

ち破つたの

が奥さんと

の出会い。

「このままではいかん。

まともに何かしない」と

と再び映画作りに取り組んだ。

そして、

次が32歳の時。30歳で立ち上げた事務所の借



金も返し少

し余裕がで

きたものの、自分の「居

場所」について悩み、イ

タリアに住む友人のこ

とにしばらく行こうと仕

事のスケジュールをあけ

て準備していた矢先、初

めての35ミリ劇場映画

『竜二』の撮影の話が飛

び込んできたのです。し

かも、主演は10代の映画

学校時代からの友人、金

子正次さんです。ここか

が始まります。

はじめは、「プロデュ

サーを」との要請で、監

督は別の人間が決まつてい

ました。いずれは本格映

画を撮りたいと思つてい

た大石さんは、イタリア

に行くかプロデューサー

『野蛮人のように』を撮り終えた
打ち上げ会での川島監督(右上)
と薬師丸ひろ子さん

とヤクザ社会に疎ましさを感じ、堅気の人間になつていく過程を追いながら、そこにまつわる人間

ドラマをリアリティを持

つて描いた問題作品として

話題を呼びました。

まいります。

新たな資金集めなどに1ヶ月間奔走、脚本も自分で書き直した上で2週間かけて突貫作業の「追

撮」で、どうにか「意地で」完成に漕ぎつけました。この間の大変さは、今は笑つて話す大石さんですが、「女房から別れ話が出た」ほどでした。

秘話はまだ続きます。

1つは監督名。いろいろな経緯から「自分の名前で出すのもどうか。この名前は、この1作で捨てようかな」と思いながら事務所の借

金も返し少しおかずがで

きたものの、自分の「居

場所」について悩み、イ

タリアに住む友人のこ

とにしばらく行こうと仕

事のスケジュールをあけ

て準備していた矢先、初

めての35ミリ劇場映画

『竜二』の撮影の話が飛

び込んできたのです。し

かも、主演は10代の映画

学校時代からの友人、金

子正次さんです。ここか

が始まります。

はじめは、「プロデュ

サーを」との要請で、監

督は別の人間が決まつてい

ました。いずれは本格映

画を撮りたいと思つてい

た大石さんは、イタリア

に行くかプロデューサー

『竜二』メモ

新宿ヤクザの幹部が、ふとヤクザ社会に疎ましさを感じ、堅気の人間になつていく過程を追いながら、そこにまつわる人間

ドラマをリアリティを持つて描いた問題作品として話題を呼びました。

同賞はフィリピンの第3代大統領故フモン・マグサイサイ氏の功績を記念して58年に設立。日本ではこれまで黒澤明監督や市川房枝さんらが受賞しています。

中村哲さん(高17回)が「アジアのノーベル賞」と呼ばれるマグサイサイ賞の03年の受賞者に選ばれました。

楽しいな新しい
「川島映画」の登場

以来、次々と話題作を

生む一方、85年には福岡

ユニアード大会で、

開会式、閉会式の総合演

出を手掛けるなど大活躍

だつた川島さんですが、

現在、CFなど撮りながら充電中です。

インタビューを「映画を作るのは、面白さも苦

しさも、争いも喜びもある

そして悲しみも大変なもの

です。フリーの場合、お金の算段も加わって、

なんですが、もちろん、

脚本などいくつも準備し、

進めています。エネルギーは溜まっています。

今日本の映画のレベルを遥かに凌駕するものを作

りたい」と締めくくつた

流れを切り開く、一つの捨石になることを祈ります

と話しています。

なお、昨年の東京同窓会総会での中村さんたち

ベシヤワールド会への支援募金は10万5218円で

しました。今年もよろしくお願いします。

中村哲さん(高17回)
アジアのノーベル賞

私が福中に入学したのは昭和17年4月、生まれも育ちも船屋郡志免町田富という片田舎だったので、通学には、今は廃線となった通称“参宮線”を利用するしか方法がなかった。開通したのはいつ頃だったか不明だが、宇美町にある宇美八幡宮という安産の神で有名なお宮に詣でる人たちが多く利用するように、ということから、筑前参宮鉄道と命名されたらしい（開通当時は私鉄）。

始発駅は博多駅のすぐ隣の吉塚駅で、志免町、宇美町を経由して、終点は筑前勝田駅。国鉄になつてからは「勝田線」と呼ばれるようになったが、地元の人には、参宮線、参宮線、で親しまれたものだった。

戦前、戦中、戦後、石炭が“黒いダイヤ”と呼ばれていた頃、沿線にあった三菱勝田礦業所や志免炭鉱（戦時中は第四海軍燃料廠、戦後は国鉄志免炭鉱）などから掘り出された石炭を運ぶのに利用されていた。しかし、すべての炭鉱が廃鉱になってからは、有数の赤字ローカル線となり、遂に昭和30年代地元の反対運動も及ばず、廃線の運命に…。

私が福中に入学した頃は、通称マッチ箱と呼ばれていた小さな客車5～6両を、おもちゃのような旧式の蒸気機関車（SL）がノロノロと引っ張って、1日5～6往復ぐらいだから、一番列車に乗り遅れたら、もう学校には行けないのであった。

途中の駅の数も8つぐらいで、

その約半分はプラットホームがあるだけの無人駅、私が乗り降りした田富という駅も勿論無人駅だった。

この田富駅発の上り一番列車を利用する者といえば、福中生が3人、福岡商業生が1人、福岡市の会社、工場に通勤する人が2～3人（後には女性など少し増えたが…）、いずれも同じ小学校（志免第三尋常小学校）の卒業生で、すべて顔馴染みばかりだった。

冬の一番列車といえば、まだ薄暗く、寒かったので、誰彼ともなく駅近くの藪こすみから、藪束を一束づつ引き抜いてきて、ホームの片隅で列車が到着するまでの間、それを燃やして体を温めたものだった。特に面白かったのは、

列車が近づくと、周りを取り囲んで体を温めていた者が皆立ち上がって、一斉放水？ ジュジュジュと湯気が…そして最後は靴で踏んづけて…マッチ箱と呼ばれていた客車に駆け込むのであった。

時には、車掌さんがあわてて降りてくるので、叱られるのかと思いきや、ニヤニヤしながら、アンモニアの臭いのする残り火で、しばし手を温めていたことも。しかし残念なことに、翌年になつたら、どの列車も田富には停車しなくなったのである。ホームで火遊びするなんて実にけしからん、ということが原因だったのかも…（遂に廃駅に）。

戦後、福高に入学した諸兄姉は、見たこともないだろうけど、私が入学した昭和17年は軍国主義真っ盛りの頃だったので、登下校時には黒の革靴の上から、ゲートルという巻キャバンを膝の下まで巻いてなければ、校門に立っていた配属将校にブン殴られたものだった。入学当時は、そのゲートルが上手く巻けなくて苦労したものだ。

誰が決めたか分からぬが、この一番列車の最後尾が福中生の専用車両になつていて、終点の吉塚駅に着く40分くらいの間に、ゲートルの巻き方を教えてもらつたり（勿論上級生に）敬礼の仕方や、名物教師のアダ名や、その由来、試験前になると分からぬ数学や英語などを教えてもらつたり、ラグビーの応援歌を合唱して覚えたり等々、毎日毎日が楽しく新鮮だった。

当時、福中の先生や生徒の間では、参宮線組といえば、悪僧揃いで、けんか

つ早いとか、いろいろとよからぬ評判があつて、一目置かれていたよう。しかし、どの先輩もみんな思いやりのある、心の優しい人ばかりで、いじめられたことなど一度もなかつた。

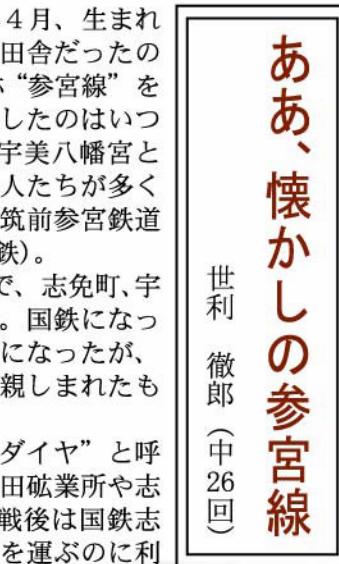
あれから早くも60年もの歳月が過ぎたけど、今でも懐かしさでいっぱいだ。このようにして中学を卒業するまで通学の足だった参宮線も、今はすでにない。

当時、参宮線で福中、福高に通学した、宇美、須恵、志免出身の先輩、後輩が今でも毎年一度（春に）「参宮線会」（会長田原義明氏）を開催して、当時の思い出話をしながら旧交を温めておられるとのこと。都合がついたらぜひ一度は参加したい!!と願っている。（さし絵はハショシヒサさん）

そんな中、平成16年3月からよいよ電子申告が始まります。私は電子機器メーカーで会計事務所向けのシステムを提供する企画に携わっています。私は電子飛び回っていて、何より

に踏み台とされ加害者となることが大変問題になってきていま

く、どんな小さな企業もインターネットの活用なくして、生き残ることは至難の業と言はれてきています。しかしインターネットに接続した途端に、どうやら全世界からの攻撃を受ける可能性があることをしつかり自覚して、皆さんも実践してくださいね。



ご存じですか？ 昨年1月に発生したウイルス以降、ウイルス対策プログラムとOSのアップデートだけでは不正侵入を防げなくなつていることを…。今、マイクロソフト社がしやかりになって告知、広告をしているのが、ファイヤーウォールの設置です。そして、最近は被害者になること以上に、踏み台とされ加害者となることが大変問題になってきていま

中にはインターネット情報の窓口であり、情報の窓口でもあるわけです。ところが、案外これを理解しておられない方も少なく、セキュリティ管理もまづません。インターネットは最新の先生方でもセキュリティの意識が非常に低いのが実態です。その媒体となるインターネットについて、税理士の先生方では非常に守秘性の高いデータを、電子データとしてやりとりすることが必要になりますが、子申告では非常に守秘性の高いデータを、電子データとしてやりとりすることが必要になりますが、



インターネット利用とセキュリティ確保について

関 美保子 (高30回)

ちょっとだけ仕事の話

会計事務所だけでなく、どんな小さな企業もインターネットの活用

怖いですね。今や最大のマーケティングツールでもあるわけです。ところが、案外これを理解しておられない方も多く、セキュリティ管理もまづません。

怖いですね。インターネットは最新の先生方でもセキュリティの意識が非常に低いのが実態です。その媒体となるインターネットについて、税理士の先生方では非常に守秘性の高いデータを、電子データとしてやりとりすることが必要になりますが、



「剣道八段」挑戦・合格の記 下手の横好きなれど 継続は力なり

入井 徳明 (高15回)

昨年5月2・3日の京都における剣道八段審査に合格、母校出身者では福中19回卒の久保博人先生に続き25年ぶりのこと。

やがて八段挑戦の道は平坦ではなく、ご覧になられた方もあるかと思うが、まさにNHKテレビのドキュメント日本「心で闘う120秒～日本・最難関試験に挑む～」の語るとお

今回の審査は4回目の挑戦であったが、お相手4人に對し自分の持てる力のすべてを出し切ることが出来た。受審者は全国から1065人、うち合格者は17人である。50歳で八段挑戦を決心し基本中心の稽古に戻り、3年前から稽古相手を求め、仕事の合間に集中的に出稽古に努めた。

当然、斯界の専門家に比べ道場での稽古時間は極端に少なく、日常での工夫で補うしかない。例えば、出退勤時の階段の上り下り(11階・200段)以上からの審査では1次、

9人の審査員の前で2名も細々稽古は続けてきたが、まさしく「継続は力なり」の結果である。

七段取得後10年、46歳の所属、社会に出てからも、剑道部に一貫して、昭和30年の稽古開始以来、学生時代は一貫して、剑道部に所属、社会に出てからも、細々稽古は続けてきたが、まさしく「継続は力なり」の結果である。

ハイカーの1人、途中10時半スタート、15時半下山の5時間と連発していたのは、茨城県から来られた御手洗誠一さん(高18回)です。名物となる蕎麦を食べて

安全に楽しんで登れる山、季節ごとにいつでも楽しめる山、親しい仲間と一緒に歩くことをお勧めします。



重淑郎先生のもと1年生から3年生によるチーム編成で善戦し、戦後初のベスト8進出を果たした。いまだにその一戦一戦は鮮やかに記憶に残っている。

さて八段挑戦の道は平坦ではなく、「心で闘う120秒」と言われる所以である。

萬事この調子で、やむを得ず会社・家庭・健康第一優先の原則がだんだん崩れ、仕事以外は専ら剣道一色の変則的な生活となり、先の見えぬトンネルの中でいつまで持つのかと疑問を持ち始めた矢先の合格であつただけに、これは家族・職場の理解がなければ実現しなかつたと思う。

茶店に向かいました。ハイカーの1人、途中10時半スタート、15時半下山の5時間と連発していたのは、茨城県から来られた御手洗誠一さん(高18回)です。名物となる蕎麦を食べて

段を授かった。今後は残された会社生活に悔いなく打ち込む傍ら、剣道において感謝の気持ちで竹刀を持ってなくなるまで稽古を続けていくつもりである。

泰雄さん(山のベテラン)と自称高尾山案内人の私以外の6人は、ほぼ初めての高尾山でしたが、最初から最後まで、楽しく息も上がり楽しました。高尾山は誰でも気軽に

バリ、DNAを呼び覚ます島！

「第一の故郷」に

武内 邦愛 (高23回)

バリ島と縁を持つてからもう15年を超える。当時と比べれば車の数も大型リゾートホテルも増え、バリは大きく変貌を遂げたかに見える。しかし、幹線道路を一步外れれば、まだまだ昔ながらのバリがある。

私にとってバリとの付き合いは、いつしか単なる海外旅行の目的地を超えて、気がつくと文字通り「第二の故郷」と呼ぶに相応しい土地となつていった。バリに取り憑かれる日本人は多いが、一言でいえば妙な懐かしさを感じさせる土地だからだろう。遠い過去の日本の農村を思わせる景色と空気が、私たちのDNAを呼び覚ますような気がする。

バリはインドネシア共和国の一州であるが、不思議なことに、インドネシアの他の島とは明らかに違う空気が支配している。他の地域の多くがイスラム圏なの



一戸一戸の離れになつているのが一般的で、壁に囲まれた領域は屋根の下の半分で、残りの半分は吹き抜けのテラスになっている。日差しの強い日中はその吹き抜け部分が生活の場となり、常に水

される。この開放感、自然との一体感が心地よい安らぎ



した家屋の構造は、ほぼそのままの状態で旅行者用の民宿を始められるという利点も持つている。

この開放感、自然との一体感が心地よい安らぎ

られるのだ。

この何もしない、水田

学に勤めています。(大学院医学系研究科教授)。専門は地域看護学。地域で看護を必要とする人々に、質の高いケアを効率的に提供するための方

法論を探求する学問です。高齢化がますます進むこれからの時代、病気や

社会を作ることが目標です。今取り組んでいる仕事は、「訪問看護ステーションにおける効果的・効率的な24時間ケアモデル事業」です。これは、自宅に暮らしながら夜間・

早朝の訪問看護を必要とする人に、どういう仕組みを作れば、無理なく効率的に訪問看護を提供するかを検討するものであります。看護は、療養者本人にも家族にも、また、ケアを提供する訪問看護師自身にも、過度の犠牲を強いることなく提供されなければなりません。そのための仕組みを、実際

看護学に魅せられて

村嶋 幸代 (高22回)



福岡県内だけで5大学あり、九州には一校もありませんでした。今は、

福岡市は全国で3校しかいませんでした。私は、福高を卒業した当時、看護学を学び、保健婦・看護婦の資格を取ることのできる

大学は全国で3校しかいませんでした。今は、福岡市は全国で3校しかいませんでした。私は、福高を卒業した当時、看護学を学び、保健婦・看護婦の資格を取ることのできる

大学は全国で3校しかいませんでした。今は、福岡市は全国で3校しかいませんでした。私は、福高を卒業した当時、看護学を学び、保健婦・看護婦の資格を取ることのできる

の声に起きたまま、夜明け前からけたたましい鶏の声に起きる。この苦甘さが妙にこの空気に合っている。クレティック・タバコと呼ばれる丁子入りのこれまた甘ったるいタバコに火をつけ、甘ったるい煙を嗅ぐと、「ああ夢じゃない、やっぱりバリ素直に感謝する。

生だつたという。
しかしここ10年、この
お父さんの口から出る言
葉は、なぜか、ほとんど
唯一「このバカ野郎！」
になつてしまつてゐる。
一生懸命生きてきた人の
豊かだつた人格を消し去
つてしまふ病氣の残酷さ
と、人生の意味を思わざ
るを得ない。

『星の王子さま』の作者、サンテグジュペリの短編にして人間の尊嚴やモラルを追求した『人生に意味を』という作品がある。10代の最後に読んだ記憶が残っているだけだが、「人生に意味を」という題名が鮮明に頭に浮かんでくる最今。青年期とは違う、「モノ思ふ年頃」が私の還暦のようである。

を失わないものをどれほど書け、出版できていたのだろうか。

時間をお、僕の周囲の学生は、遊びやバイト、サークル活動、部活、はたまた勉強（のどれど）いるようです。自分の生き方を省くことによって、自由な時間が増えました。今このようには時間が増えるしました。

しかし、「日々精進」の実践を邪魔しているのは、結局「自分自身」なのです。であり、恐らく一生涯を

高校生のときには心にぽんやりとしかなかつたこの言葉が、浪人を経て大学生活を始めた僕の胸にふいに、よりはつきりと現れてきたのです。そして、その言葉を噛み締めるたび、その実行の難しさに突き当たることになります。

時間をお、僕の周囲の学生は、遊びやバイト、サークル活動、部活、はたまた勉強（のどれど）いるようです。自分の生き方を省くことによって、自由な時間が増えました。今このようには時間が増えるしました。

しかし、「日々精進」の実践を邪魔しているのは、結局「自分自身」なのです。であり、恐らく一生涯を

こと、そして生きる上で
の知識やマニアルでは
なく、自分なりの「知恵」
を得る努力が大切と考え
ています。

…と、こんなことを考
えながら福高生活を送つ
ていたら、などと思うの
ですが、それは叶わぬこ
と。過去を、一定の距離
をおいて見つめつつ、今
とこれからを大切にして
道を歩んでいこうと、改
めて考えた「秋の一日」
の報告でした。

「還暦に思う」 雜文

人生の意味はできるだけ多く
「良い出会い」を持つことでは
福士 義彦（高14回）

123 福士 義彦（高14回）

未娘の母はなつた語を聞き、かされた。しかも、父親もわからず出生届をすることも知らず、そのため生まれた子は戸籍のないまま成長し、小学校入学直前になつてようやく何とかしなければとなり、福祉施設から友人のところに相談が回つてきたのである。

新聞記者16年、編集者20年余と、書くこと、情報にかかる仕事をしてきました。

ら輝くこと」
そんな折、アフガニス
タンから帰国したばかり
の中村哲さん(高17回)の
講演を聴く機会があった。
中村さんは話の最後に
「日本に帰つてくると、
ホツとするのではなく、
いつもドツと疲れを感じ、
元気がなくなる。それは、

あふれるほどの出会いを持ち、実践を続ける人ならではの、心に響く言葉だつた。還暦という節

会いの旅」への良い刺
をもらったようにも思え
(さし絵はハシ
ヨシヒサさん

この僕の問題は、目先のことを気にして物事の大局を見られない、ということです。ある意味、余裕がないのです。今の社会、つまり実益と効率ばかりを重視し、自求し、自分自身であることを様々な経験を通して学びました。



一人暮らしの「自由」の中で 「日々精進」の言葉を噛

「田」の中で
言葉を噛み締め
を乗り越えようヒ
池田 治彦（高54回）

20

かじて打ち克つべき相手は自分自身であることを様々な経験を通して学びました。

47年ぶりの 三郡山縦走を 夫婦で楽しむ

大島 康憲 (高9回)

件（日本で着ている外套だけ）で、毎晩見ることが出来たのです。場所はカナダ北部のイ



一ツと曲がりだしたと困
う間もなく、反物を巻いた
みたいにぐるぐる巻き
になつたりします。

恒例の「福友会」ゴルフコンペに久し振りに参加した。東京同窓会の同好会の一つとして毎年5月と11月に立川国際カントリー俱楽部で開催されているもので、17回目の

今回は11月14日、5組18名の参加であった。高26回の黒永哲至氏（当同窓会事務局長）をはじめ若手？4名の参加者を得て平均年齢の低年化に寄与して頂いた。晴れ男の幹

「福友会」ゴルフコンペに参加して
7回目で巡ってきた優勝!

日下部秀美（高8回）

—昨年（2002年）のことになりますが、9月初めカナダでオーロラを満喫してきました。それも、マイナス40度の厳寒の冬ではなく、日本の冬並みの気温の頃だったので、犬ゾリやスノーモービルは楽しめなかつたもの、老いにはも

オーロラ」というと、冬
と思いがちかもしれない
が、しかし、現地の観光
案内所でも「北米のオーロ
ラは3月と9月が一番
見える率が高い。これに
合わせて来なさい」と話
題でした。

り、形も変わる。おとなしくしているかと思うとアレヨアレヨと言う間もなく、色もサーツと大きく変わるのであります。

す。これが数分間でめぐるしく変わり、まさに感動そのものでした。ところで、北部カナダの発展ぶりは意外なほどでした。1980年には地下の

端を垣間見ることが出来ました。



オーロラは秋に 見に行きましょう

西山 峰雄 (中21回)

エローナイフ（北緯62度
にあり、地名の由来には
面白、二ノ「ミガウリ」

していまし
た。

から石油採取を開始、さ
らに98年には火山の噴火
口跡からダイヤモンドの
採掘開始と、極北の地に
新しい資源産業が興つて
いました。

事のお陰で当日は雨の合
い間の雲ひとつ無い日本
晴れの下、紅葉を愛でな
がら和気藹々の雰囲気で
ラウンドすることが出来
た。

やはり同じ博多育ち、故郷を遠く離れた場所で博多弁で気兼ねなく回れるコンペは他にはない。今回は参加者の懐具合も勘案し定休日を利用してのセルフプレーでのプレイヤー幸か不幸か紅一点で同期の中澤百合子さんと同じカートに乗ることになつた。中澤さんの華麗なるフォーミュラ幻想されたが

人もいて“多士済々”である。2、3年前までドラコンで340メートル飛ばしていた元福高ラガーマンも寄る年波？には勝てないのか、今回は10メートルばかり飛距離が落ちた模様。一方、還暦を過ぎますますスコアを減らし続けている人もいるようだ。



思い出深い

第5代今村校長

103歳のフミ夫人が今もお元気

小堀 益(高3回)

昨年6月8日、若々し
ヤツの当番学年の男女の
皆さんが出迎えを受けて、
かつての築港に位置し、
マリンメッセ福岡に隣接
して新築された福岡国際
会議場で開かれた福中・
福高同窓会総会に出席し
た。



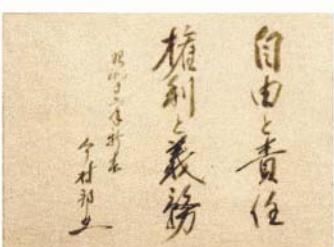
われわれ「高三会」の
面々も、70歳を過ぎたと
いうことで初めて着席を
許され、ほぼ30名の出席
者全員が着席し、会の進行
中もザワザワと二ギニ
ギしく2時間過ごした。
総会では北島龍雄校長の
話があつたが、校長とい
えば、われわれの時は今
村邦夫校長(写真は先生
と先生の筆)だった。今
村校長は第5代校長として
戦前の昭和19年から28
年まで務められ、その指
導力といい、態度といい、
本当に素晴らしい校長で
あつた。

今村校長のご先祖は黒
田藩の槍術指南役であり、
お邪魔した鳥飼の比較的
労の多いなか、伝統のラ
質素なお宅の欄間には立

博多だよりワイド版

吸う生徒を見つけたら
「馬鹿者」と一喝された
昨日、「東京あさぼら
園」で余生を送つておら
れる(写真、左は筆者)。

昨年、「東京あさぼら
園」で余生を送つておら
れる(写真、左は筆者)。



派な槍が架かっていた。
また、フミ夫人が私たち
にお菓子とお茶を振る舞
つてくださったことを思
い出す。小生が航空工業
から旧福中に転校するこ
とができたのも、フミ夫
人から今村校長への「圧
力」があったお陰と今も
信じている。

そのフミ夫人は、今日
もご健在で、103歳を迎
られた。お体の方はだい
ぶ弱くなられたものの、
頭の方はしっかりとして
他の運動部を運動場から
追い出したり、たばこを
ラグビー部の練習の際は
な生徒の前で、「ラグビー
をやらぬ奴は福高生では
ない」とまで宣言され、
福高同窓会総会に出席し
た。

右隣に座つた佐渡俊彦
君は、遺伝学研究
所を定年直前に辞
めて、在職中に面
倒を見られなかつ
た後輩の論文に目
を通し指導する毎
日を送つていると
のこと、尊敬に
値する。彼は後日、
勲3等瑞宝章を叙
勲したが、誠にも
つてお目出度い。

左隣の橋本清史君
は、西部ガスを定
年退職後、住宅建
設屋を始めるとともに、
書道に打ち込み個展を開
くほど。加えて、同窓会
の書記的な仕事を一片の
落ち度もなく全うしてい
るのだから感心する。

次に、目の前に神妙な
顔して着席したのは、我
が同窓会長の豊丹生昌義
君。彼は小生のゴルフの
好敵手である。自分の方
が小生より上手いと思つ
ているのはお笑いではあ
るが、兄さんの突然の不
幸以来、文房具屋の社長
として、ワーウー言いな
がらも頑張っている。向
かい隣は志免の歯医者の
八尋興一君、近々引退し
て悠々自適の生活を送る
由、ご同慶の至りである。

パンカラで、文武両道の
力をもつたお陰と今も
信じている。

各委員会の紹介

● 総務委員会(委員長 高10回 馬場紀久夫)

当委員会の最も重要な
作業は、毎年4月に開催
される「総会」「懇親会」
の運営です。

ぜひ皆さんのお声、企
画アイディアなどお寄せ
ください。

● 企画委員会(委員長 高20回 山田晴信)

馬場新会長のもと、今
年度から新たに企画委員
会が設置されました。メ
ンバーを集めてこれから
議論していくところです。

企画委員会に与えられ
た仕事は、「そもそも同窓
会のミッションは?」と
いうような哲学的なもの
から、毎年度ごとの新規
事業の企画・立案(ある
いはその実行)まで幅が
あるので、議論をどうい
う風に進めたらいいか相

● 名簿委員会(委員長 高29回 古賀芳和)

ホームページのリニュ
ーアル、企画委員会の新
設、同好会活動の充実等、
当同窓会活動は、ますま
す活性化してきました。

そして、交流の範囲が
横(同学年)から縦へ広
がるにつれて、名簿の重
要性も更に高まつたと強
く感じています。最新版
では電子メールアドレス
を加えました。

これからも、皆様方の
協力をお願ひいたします。

● 広報委員会(委員長 高18回 久能真理)

当委員会は「東京あさ
ぼらけ新聞」と、「東京
福中・福高同窓会HP」
の制作と運営を行つてい
ます。HPをリニューア
ルいたしましたのでぜひ
ご覧ください(詳細は11

校風自体が所詮は昔の夢
物語――。

みると、小生も力付け
られる。

北島現校長の話の中では、平成15年度、女子生徒が男子生徒の数を超えるか?

男子のみのクラブ(昔の人わかりますか?)の編成

も困難な状態に立ち至つ
ていると知り、思わず

「やんぬるかな」。昔の
パンカラで、文武両道の

力が最早存在しない、との
思いで駆られた総会でも
あつた。

は最早存在しない、との
思いで駆られた総会でも
あつた。

程度の作法と知識を身につけようということになつた次第です。
入門早々から和尚の同級生ということで何かと優遇され、実力の伴わぬうちから、初釜、野点、香椎宮献茶式、栄西禅師忌、立花実山忌と、持ち場数だけは一端の茶人気取り。思えば、全く冷や汗もの、誠に滑稽な姿に前回の図々しさを發揮して、

博多唯一の造り酒屋「石藏酒造」歴代が“隣組の恩恵”を享受

石藏 利正（高29回）

福中、福高を語る時、よく口にされる枕詞みたるものがある。「専売公社と酒屋に閉まれているから大変環境がよろしい」と…。

専売公社（JT）は10年前に移転してしまったが、白壁土蔵に赤レンガの煙突のある酒屋・石藏酒造の方はどうこいがんばっている。

石藏酒造の現在の酒蔵は明治3年に建造された。当地は「千代の松原水」と呼称される井戸水が豊富な地域で、近辺には井上おきゅうと店やみそ、醤油の水越伍平商店など、



れていたので、受験生やご父兄の一喜一憂からこつぞりのぞき見していたこともありました。学校食堂が混雑するので毎日昼食を食べに届き者など、隣組の恩恵を学業以外の面で歴代享受してきている。

さて現在の石藏酒造は、博多唯一の造り酒屋として博多っ子に愛される地酒を造りながら、「博多百年蔵」の屋号で酒蔵を活用してさまざまな新しい取り組みに挑戦している。



石藏酒造のパンフレット

そして変化と博多っ子度

吉長 宏子（高18回）

皆様、最近博多に帰る機会があります（行く）

夕以前の世代にとどまる。旧制福中・福高には当

襲で残念ながら焼失しており、今でもその記憶が残っているのは昭和一ヶ

夕以前の世代にとどまる。福高には当

話になつていて。隣から通学していたため、遅刻

をしたたら他の生徒より厳しく叱責されるのを恐れ

て、校門を通らないで隣接した塀をよじ登つたも

のは多數いる。昭和30

40年代には入試の合格発表が酒蔵の板塀に掲示さ

り、20年6月19日の福岡大空襲で残念ながら焼失してしまったが、町で酒造業を始めている。ただし、この酒蔵は昭和20年6月19日の福岡大空襲で残念ながら焼失してしまったが、町で酒造業を始めている。ただし、この酒蔵は昭和20年6月19日の福岡大空

襲で残念ながら焼失してしまったが、町で酒造業を始めている。ただし、この酒蔵は昭和20年6月19日の福岡大空襲で残念ながら焼失してしまったが、町で酒造業を始めている。ただし、この酒蔵は昭和20年6月19日の福岡大空

襲で残念ながら焼失してしまったが、町で酒造業を始めている。ただし、この酒蔵は昭和20年6月19日の福岡大空

襲で残念ながら焼失してしまったが、町で酒造業を始めている。ただし、この酒蔵は昭和20年6月19日の福岡大空

襲で残念ながら焼失してしまったが、町で酒造業を始めている。ただし、この酒蔵は昭和20年6月19日の福岡大空

襲で残念ながら焼失してしまったが、町で酒造業を始めている。ただし、この酒蔵は昭和20年6月19日の福岡大空襲で残念ながら焼失してしまったが、町で酒造業を始めている。ただし、この酒蔵は昭和20年6月19日の福岡大空

襲で残念ながら焼失してしまったが、町で酒造業を始めている。ただし、この酒蔵は昭和20年6月19日の福岡大空

が進み、以前なかつたところに大きな道路ができる、前述の「〇十年」組の方々は浦島太郎さん、大濠公園はわかると思いります。ちなみにNHKニュースで福岡が写るとき、花子さんの気分だと思いませんが、天神の場合、「あら写してる」とすぐおわかりになりますか？

福高のあたり、上を高速道路が通っています。同窓会総会に出席された方はスクリーンで母校や千代町界隈などご覧になられたかと思いますが、うつかりすると道を間違えそうです。

先日、福岡の友人が『博多っ子検定試験予想問題集』という本を送ってくれました。試験は実際に昨年9月に既に行われたようですが、インターネットによる地域文化検定というふれこみでわざと題がついていますので、私も「まかせんしゃい」と題がついています。本に「知つとうや?」とばかりページを繰つたら、とんでもない。いつも一緒についてきますね。

同窓会会員の皆様、お待たせしました。『東京福中・福高同窓会』のホームページが装いも新たにオープンしました。今後、オーブンしたところ、同窓会活動の核となり、会員間の交流の中心として位置付けられれば幸いです。

同窓会ホームページリニューアルオープン!!

ホームページ準備委員
高木 雅治（高20回）



今回、ホームページの制作にご協力頂いた方々にお礼を申し上げると共に、今後の運営に協力して頂ける方の参加をお待ちしております。ホームページからどうぞアクセスしてください。また同窓会の会員の皆様への紹介もお願いします。

同窓会総会が 変わる!

広い

4月24日

午後2時から

母校と会場の2元中継にも挑戦!

虎ノ門。バストラルで待つとうばい!

した。

新しい世紀3年目だつた2003年も、様々な出来事がありました。拉致家族の問題、我が国に及んだテロ事件、子供が犠牲になる事件など、耳目を覆いたくなることばかりでした。

一方で、夏から秋にかけての異常気象、大型台風の直撃など自然界も我々に試練を与えてくれま

高同窓会総会は大きく変化しました。

2004年が、こんな世の中を変えてくれるスタート年になれば…といふわけではありませんが、

4月24日(土)午後2時、
虎ノ門バストラル

昨年5月に、前年当番幹事から引き継ぎを受け、従来の総会を振り返りました。

◎会場が狭くなつた。

親会場限定の企画、「東京福中・福高新聞特別号」で、

鐘の音とともに配布され、懇親会中に撮った写真が多い数掲載され、「隠し球」はこれだった。

また、若い会員のみな

かとその企画力に感心。大いに話題を呼びました。

そこで、欠席の方には

代理出席を依頼し、転居先不明の方には職場の転勤先に連絡し新常任幹事を選んでいただき、出席

事ナシでした。

そこで、欠席の方には

代理出席を依頼し、転居

先不明の方には職場の転

勤先に連絡し新常任幹事

を選んでいただき、出席

事ナシでした。

そこで、欠席の方には

代理出席を依頼し、転居

先不明の方には職場の転

勤先に連絡し新常任幹事</